

## 霧島市子ども・子育て会議 委員提案議題

委員名	井上 裕美子
-----	--------

No.	提案議題	議題に係る現状	議題に係る課題	参考資料の有無
1	新制度になり、保育園・幼稚園・認定こども園から小学校に入学することを踏まえ、幼保小の連携が必要と思われる。	小学校に保育要録を送付しているが、入学後、保育要録が活用されているのかみえない部分がある。	以前は、幼保小の連絡会があったかと思うが、現在はどうなっているのか。	無
2	生まれた子どもさんへの全戸訪問で、以前、母子保健推進員さんが足りないと言うことを聞いたが、子育て支援センターの職員や女性園長への依頼することはできないか。	子育て支援センターの存在を知ってもらう最初の機会として、ある人材の活用を試みることはいかがであるか。		無

## 霧島市子ども・子育て会議 委員提案議題

委員名	平原 裕子
-----	-------

No.	提案議題	議題に係る現状	議題に係る課題	参考資料の有無
1	放課後児童クラブ・学童保育について	<ul style="list-style-type: none"><li>●待機児童の現実</li><li>●保育料</li><li>●保育指導員の現状</li></ul>	<ul style="list-style-type: none"><li>●児童クラブの施設数 (1児童クラブ40人以下)</li><li>●雇用問題</li></ul>	無

## 霧島市子ども・子育て会議 委員提案議題

委員名	中野 ヨシ子
-----	--------

No.	提案議題	議題に係る現状	議題に係る課題	参考資料の有無
1	スマホで子育てをさせないで！！	今年で8月で72歳になる夫が携帯電話をスマホに変えました。私は反対しましたが。早速、翌日からパニックになっていました。孫たちは老人のスマホをいじって、楽しく遊んでいました。子どもたちの持ち物としては、危ういものだと感じました。	買い与える親が、スマホのメリット、デメリットを理解していない人が多いのでは？スマホを使わせるにあたり、使い方のルールをしっかりと話し合えるよう、親への指導が必要。警鐘を鳴らしていく必要がある。	無
2	新生児の全戸訪問について	保健センターの事業は多く、保健師の皆さんが、各家庭を訪問されるのは難しいことかと思えます。しかし、人と人との絆が薄れてしまっている今日、人生スタートの時、母子がしっかりと寄り添えるよう助言、指導してほしい。	鹿児島市は、全戸訪問は助産師が関わっている。（開業助産師が多いのは全国でもトップに近いです。）霧島市は、助産師が少なく鹿児島市のようにはいきませんが、病院は多いので、看護職者のOBを再教育してもいいのかなと思う。	無